

海老名市 平成 27 年度当初予算案概要

～ 輝 け え び な 優 し い え び な ～

予 算 規 模

予 算 総 額〔過去最大規模〕

○657億2,800万円(前年度比 1億4,800万円、0.2%増)

- ・一般会計 399億 200万円(前年度比14億4,100万円、3.5%減)
- ・特別会計 258億2,600万円(前年度比15億8,900万円、6.6%増)



※一般会計は、実質過去2番目の予算規模となりました。えびな市民活動センター建設事業、市営上河内住宅建設事業など多くの事業が完了したことなどに伴い前年度に比べて予算規模が縮小しました。

歳 入 (一 般 会 計)

○市税は微減:個人市民税 83億8,400万円(前年度比1億6,200万円、1.9%減)

法人市民税 15億1,000万円(前年度比2,600万円、1.8%増)

固定資産税 91億9,700万円(前年度比3,600万円、0.4%減)

○市債は減少:市債 29億7,800万円(前年度比13億7,300万円、31.6%減)

○普通交付税:地方消費税交付金の増加などから、普通交付税は計上していません。

歳 出 (一 般 会 計)

○義務的経費は微減(前年度比2,600万円、0.1%減少)

・人件費微増:前年度比100万円、微増

・扶助費増加:国の新しい子育て支援制度への対応、障がい者自立支援の増などから、前年度比3億1,600万円、3.6%増加

・公債費減少:過去に借り入れた市債の償還が終了したことなどから、前年度比3億4,300万円、11.2%減少

○普通建設事業費は減少(前年度比25億7,800万円、32.0%減少)

・普通建設事業費は、えびな市民活動センター建設事業などの完了や、海老名駅自由通路整備事業などが完了年度となり事業費が減少することから大幅に減少となりました。



平成 27 年度重点テーマ事業

子ども・
子育て世代に
優しいえびな

輝け！未来へ！

はばたくえびなっ子

●子ども医療費助成 5億4,723万円（継続）

子どもの健全な育成と子育て世代の負担軽減のために

●特定不妊治療・不育症治療助成 950万円（新規）【3月補正】

海老名で産み育てる。新たないのちの誕生に向けて

●紙オムツ支給事業 1,500万円（新規）【3月補正】

えびなっ子の誕生の祝福と子育て世代の負担軽減のために

●民間保育所施設整備助成 1億3,574万円（継続）

待機児童の解消などに向けて

●新入学児童生徒への教材費支援 3,490万円（新規）

子どもの学力向上と子育て世代の負担軽減のために

●小中一貫教育の推進 616万円（新規）

小中学校の連携の深化及び児童生徒のより良い成長に向けて

●学校応援団組織の結成 4,176万円（新規）

地域の子どもは地域で守る、育てる、支援する

●防犯カメラの設置の拡充 2,179万円（拡充）

えびなっ子の安全の確保に向けて

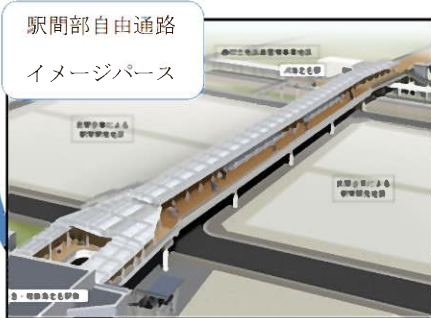


魅力を結び

輝くまち

えびな

- 海老名駅西口地区土地区画整理事業 1億4,998万円（継続）
まち開き 海老名市の長年の夢実現
- 海老名駅西口地区関連道路の整備 9億1,455万円（継続）
新たなまちの交通円滑化に向けて
- 海老名駅自由通路（駅間・西口部）整備 1億4,005万円（継続）
海老名駅東西一体のまちづくりに向けて
- 海老名駅東口側自由通路の延伸の検討 931万円（新規）
快適で安全な歩行空間の創出に向けて
- 相模鉄道海老名駅の駅舎建替え 5,027万円（新規）
さらなる海老名駅の利便性の向上



安全・安心に

輝けるまち

えびな

- 防災ラジオの導入 2,270万円（新規）
市内全域をカバーし、防災情報を確実に受信
- 3市消防指令センターの運用開始 3,801万円（新規）
円滑かつ確実な消防業務体制の確保
- 消防団の装備の拡充 3,722万円（拡充）
装備の拡充による地域防災力の強化

3市消防指令センター



誰もが元気に
輝けるまち
えびな

- 児童発達支援センターの設置 5,755万円（新規）
障がい児療育の中核的な支援施設
- 新たな住宅リフォーム助成 2,308万円（拡充・新規）
居住環境の向上及び定住促進などに向けて
- えびな薪能の開催 1,200万円（継続）
芸術文化意識の向上・芸術文化育成のために
- 中央図書館大規模改修の実施 9億9,231万円（継続）
新しい図書館の誕生に向けて

えびな薪能



海老名市立中央図書館



各種産業が
輝くまち
えびな



- プレミアム付商品券の発行助成 7,900万円（新規）【3月補正】
にぎわいのあるまちを目指して
- 観光用スマートフォンアプリの導入 990万円（新規）【3月補正】
情報発信のツールとして
- 農業経営安定化の促進 351万円（新規）
農のあるまちにむけて



地球に優しく
住みやすいまち
えびな

- 省エネルギー施設などの導入に対する助成 2,266万円（継続・拡充）
地球温暖化防止の促進
- 野良猫の増加抑制の助成 70万円（新規）
人と動物の共生社会に向けて



輝き続けるための
行政改革

- 公共施設再編計画の策定 1,218万円（新規）
公共施設の課題解決に向けて
- 食の創造館への指定管理者制度の導入 1億7,800万円（新規）
新たな発想による市民サービスの向上と経費削減
- 普通財産売却【歳入】 4億7,450万円（継続）
公共施設等あんしん基金への財源として

食の創造館

